



## 製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

ページ 1/9

### Ramik® Green

改訂 3  
改訂日 2021-08-16

#### 化学物質等および会社情報

##### A4.3.1.1 GHSの製品特定名

製品名	Ramik® Green
製品コード	116300, 116303, 116336, 116339
登録番号	61282-46.

##### A4.3.1.3 化学品の推奨用途と使用上の制限

説明	殺鼠剤.
----	------

##### A4.3.1.4 供給者の詳細

会社	Neogen Corporation
住所	620 Leshar Place Lansing MI 48912 USA
ウェブ	www.neogen.com
電話	517-372-9200/800-234-5333
Eメール	SDS@neogen.com

##### A4.3.1.5 緊急電話番号

	24時間: 医療:1-800-498-5743(米国およびカナダ)または1-651-523-0318(国際) こぼれ/ケムレック:1-800-424-9300(米国およびカナダ)または1-703-527-3887(国際)
--	--

#### 追加情報

	製造者: HACCO, Inc. 110 Hopkins Dr. Randolph, WI 53956-1316 U.S.A.  株式会社ハッコは、ネオジェン株式会社の完全子会社です。
--	---

#### 危険有害性の要約

##### A4.3.2.1 化学物質または混合物の分類

化学物質または混合物の分類	入手可能なデータに基づくと、この製品は危険物として分類されていません。
---------------	-------------------------------------

##### A4.3.2.2. ラベル要素

危険有害性情報	本製品は非有害物に分類されている。
---------	-------------------

##### A4.3.2.3. 結果として分類されないその他の危険有害性

他の有害性	可燃性粉塵:空気中の可燃性粉塵濃度を形成する可能性があります。 可能性のある材料を含む 飲み込むと有害である。環境に有害な物質が含まれています。
-------	---

## Ramik® Green

改訂 3  
改訂日 2021-08-16

## 追加情報

ラベル全体を読み、すべての使用方法、制限、および注意事項に従ってください。.

## 組成、成分情報

## A4.3.3.2. 混合物

## EC 1272/2008

化学名	索引番号	CAS番号	EC 番号	REACH登録番号	濃度 (%w /w)	Classification
Diphacinone		82-66-6	201-434-5		0.005%	Acute Tox. 1: H300; Acute Tox. 2: H310; Acute Tox. 4: H332; STOT RE 1: H372; Aquatic Acute 2: H401;

## 説明

記載されている濃度は、正確な製品仕様を表さない場合があります。.

## 追加情報

本セクションに記載されているハザードステートメントの全文は、セクション16に記載されています。.

## 応急措置

## A4.3.4.1 必要な応急措置の説明

吸入	曝露された人を新鮮な空気が吸える場所に移動させる。呼吸困難な場合は酸素を補給する。呼吸が停止した場合、人工呼吸を施す。さらなる治療のアドバイスのために毒コントロールセンターまたは医師を呼び出します。.
眼との接触	目を開けて、15~20分間水でゆっくりと洗い流します。コンタクトレンズを取り外し、もし存在する場合は、最初の5分後に目をすすいで下ろします。さらなる治療のアドバイスのために毒コントロールセンターまたは医師を呼び出します。.
皮膚との接触	汚染された衣服を脱ぐ。Rinse skin immediately with plenty of water for 15-20 minutes. さらなる治療のアドバイスのために毒コントロールセンターまたは医師を呼び出します。.
飲み込み	治療のアドバイスのために毒コントロールセンターまたは医師を呼び出します。飲み込むことができれば、コップ一杯の水を飲み込む。毒物管理センターによってそうするように言われなければ、嘔吐を誘発しないでください。意識のない者には口から物を与えてはならない。.

## A4.3.4.2. 最も重要な症状と影響、急性と遅延の両方

吸入	呼吸器系を刺激することがある。.
眼との接触	目の炎症を引き起こすことがあります。.
皮膚との接触	皮膚を刺激することがある。.
飲み込み	飲み込んだ場合、この物質は血液の凝固能力を低下させ、出血を引き起こす可能性があります。飲み込むと嘔気嘔吐を生じることがある。.

## A4.3.4.3. 緊急の医療処置と特別な治療が必要な兆候

被害者を汚染源から直ちに退避させる。火傷もしくは中毒症状がある場合、病院に搬送する。刺激や症状が持続する場合は医師の診察を受ける。医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。.

## 追加情報

医師または獣医師への注意	詳細については、製品ラベルまたは添付文書を参照してください。ラベルの指示に従う。 治療のアドバイスを得るときにラベルを持っている。 餌を摂取したり、中毒の兆候(出血または高いプロトロンビン時間)を示す動物のために、ビタミンK1を投与する。.
--------------	--

## Ramik® Green

改訂 3  
改訂日 2021-08-16

## 火災時の措置

## A4.3.5.1 適切な消火剤

火災周辺の条件に適した消化物質を使用する。

## A4.3.5.2 化学品から生じる特定の危険性

可燃性粉塵: 空気中の可燃性粉塵濃度を形成する可能性があります。  
粉塵が発生しないようにする。希釈されていない製品を地下水、水路または下水システムに放出させないでください。

## A4.3.5.3 消防士用の特別な防具と予防措置

ほこりや蒸気を吸わなでもいき。自給式呼吸器と化学防護服を着用してください。

## 漏出時の措置

## A4.3.6 1 人への予防措置、防具、および応急処置法

流出後の清掃の場合は、皮膚や目の露出を防ぎ、摂取や吸入を防ぐために、防護服や適切な器具を着用してください。ダストの吸入に注意。作業区域の適切な換気を確実にする。遷延性または反復性曝露を避けること。

## A4.3.6 2 環境上の予防措置

安全に実施できる場合、更なる流出を阻止する。洗剤で区域を完全にきれいにする。表層水に流し込まない。製品で土壌を汚染しないようにする。

## A4.3.6 3 封じ込めと流出物洗浄の方法および用具

一掃する。洗剤で区域を完全にきれいにする。設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。排水路に流してはならない。この物質および容器は安全な方法で廃棄する。label instructions に準拠して廃棄する。

## A4.3.6.4. 他のセクションへの参照

詳細については、セクション[s] 2, 8, and 13 を参照してください。

## 取扱いおよび保管上の注意

## A4.3.7.1 安全な取扱いのための予防措置

取り扱い、運搬、投棄するときは考え得る最善の方法で取り扱う。すべてのハンドラー(アプリケーションを含む)は、長袖シャツと長ズボン、靴と靴下を着用する必要があります。目にはいらないようにする。本製品の保管場所あるいは使用場所で飲食喫煙しない。作業区域の適切な換気を確実にする。設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。ラベル全体を読み、すべての使用方法、制限、および注意事項に従ってください。

## A4.3.7.2 混触危険性を含む、安全な保管条件

貯蔵または処分によって水、食料、飼料を汚染しないでください。子供やペットがアクセスできない涼しく乾燥した場所に、元の容器に保管してください。容器を密閉し、他の化学物質から離してください。ラベルの指示に従う。

## A4.3.7.3. 特別な用途

詳細については、セクション[s] 1.2 を参照してください。

## 追加情報

詳細については、製品ラベルまたは添付文書を参照してください。ラベルの指示に従う。

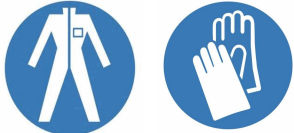
## 暴露防止および保護措置

## A4.3.8.2. 露出制御

## Ramik® Green

改訂 3  
改訂日 2021-08-16

## A4.3.8.2. 露出制御

	
A4.3.8.2 適切な工学的管理方法	作業区域の適切な換気を確実にする。.
A4.3.8.3 個人用保護衣 (PPE) などの個人保護措置	すべてのハンドラー(アプリケーションを含む)は、長袖シャツと長ズボン、靴と靴下を着用する必要があります。ラベルの指示に従う。
眼/顔面の保護	必要に応じて使用するもの：眼の防護。
皮膚の保護	着用: 化学物質耐性の手袋. 手袋を取り除く前に、手袋の外側を洗ってください。取り扱い後、飲む、ガムを噛む、タバコを使用する、またはトイレを使用する前に、石鹸と水で手をよく洗ってください。.
皮膚の保護	着用: Long-sleeved shirt and long pants. 汚染された衣類を他の洗濯物とは別に洗浄し、洗剤と水で再利用する。
呼吸器の保護	換気が不十分の場合には防毒マスクを着用のこと。
労働曝露管理	この製品の適用に続いて死体や未使用の餌を取得する人は、着用する必要があります。推奨の労働曝露限界 ( OEL ) を超える曝露は、健康に有害な作用を引き起こすことがある。衣類が製品に接触しないようにする。化学シャワーを提供する。洗眼ステーションを設置する。.

## 追加情報

	追加の PPE 要件と推奨事項については、製品ラベルを参照してください。ラベルの指示に従ってください。.
--	--

## 物理的および化学的性質

## A4.3.9.1. 物理的および化学的性質

状態	固体/ペレット
色調	緑
臭い	特性/軽度
臭いの閾値	利用できるデータが ありません
酸性度 ( pH )	利用できるデータが ありません
融点	利用できるデータが ありません
凝固点	利用できるデータが ありません
沸点	利用できるデータが ありません
引火点	利用できるデータが ありません
蒸発速度	利用できるデータが ありません
燃焼限界	Combustible dust
蒸気圧	利用できるデータが ありません
蒸気濃度	利用できるデータが ありません
比重	0.48 - 0.64
パーティション係数	利用できるデータが ありません
自然発火温度	利用できるデータが ありません
爆発性	利用できるデータが ありません
酸化	利用できるデータが ありません
溶解度	水に難溶解性

## A4.3.9.2. その他の情報

## Ramik® Green

改訂 3  
改訂日 2021-08-16

## A4.3.9.2. その他の情報

揮発性有機化合物 (VOC) | 利用できるデータが、りません

## 安定性および反応性

## A4.3.10.1 反応性

通常の条件下で安定。

## A4.3.10.2 化学的安定性

通常の条件下で安定。

## A4.3.10.3 危険有害反応可能性

指定された条件下では、過度の温度や圧力につながる危険な反応は期待されません。。

## A4.3.10.4. 避けるべき条件

火花、火炎、加熱、引火源が近くにないようにする。粉塵が発生しないようにする。。

## A4.3.10.5 混触禁止物質

可燃性物質。

## A4.3.10.6. 有害な分解生成物

炭素酸化物。

## 有害性情報

## A4.3.11.1. 毒性情報

## 急性毒性

使用可能なデータに基づいて、分類基準が満たされません。ただし、この製品には、危険に分類される物質が含まれています。詳細については、セクション 3 を参照してください。。

## 皮膚腐食性/刺激性

皮膚を刺激することがある。。

## 眼に対する重篤な損傷/刺激性

目の炎症を引き起こすことがあります。。

## 呼吸器または皮膚感作性

感作された人にアレルギー反応を引き起こすことがある。。

## 生殖細胞変異原性

変異原性は報告されていない。。

## 発がん性

米国政府産業衛生士会議(ACGIH)の職業暴露値ガイドに0.01%を超える成分は記載されていません。0.01%を超える成分は、国際がん研究機関(IARC)モノグラフに掲載されていません。発がん性物質に関する国家毒物学プログラム(NTP)報告書に0.01%を超える成分は一切掲載されていません。OSHA規格1910.1003発がん物質に記載されていません。。

## 生殖毒性

催奇形作用は報告されていない。。

## 特定標的臓器毒性 - 単回暴露

吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難 を起こすおそれ。

## 特定標的臓器毒性 - 反復暴露

コンポーネントは、動物のデータに基づいて人間の臓器に損傷を引き起こす可能性があります。

## および

## 吸引性呼吸器有害性

本製品は非有害物に分類されている。。

## 反復性または遷延性曝露

遷延性または反復性曝露を避けること。苦情の出現の遅れと過敏症の発症(困難な呼吸、咳、喘息)が可能である。。

## A4.3.11.1.2. 混合物

詳細については、セクション[s] 3 を参照してください。。

## A4.3.11.1.3. ハザード情報

詳細については、セクション[s] 2 and 3 を参照してください。。

## A4.3.11.1.4. 毒性情報

利用できるデータが、りません

## Ramik® Green

改訂 3  
改訂日 2021-08-16

## A4.3.11.1.5. ハザードクラス

詳細については、セクション[s] 2 and 14 を参照してください。.

## A4.3.11.1.6. 分類基準

混合物の分類に関するGlobally Harmonized System (GHS) の考慮事項に基づいています。規制の引用については、セクション15を参照してください。.

## A4.3.11.1.7. 可能性のある暴露経路に関する情報

眼との接触. 皮膚との接触. 飲み込み. 吸入.

## A4.3.11.1.8. 物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状

詳細については、セクション[s] 4.2 を参照してください。.

## A4.3.11.1.9. 遅延および即時の影響、ならびに短期および長期の曝露による慢性的な影響

詳細については、セクション[s] 4.2 を参照してください。.

## A4.3.11.1.10. インタラクティブな効果

利用できるデータが. りません.

## A4.3.11.1.11. 特定のデータがない

&lt;1この混合物の%は、未知の急性毒性の成分で構成されています.

## A4.3.11.1.12. 混合物と物質の情報

詳細については、セクション[s] 3 を参照してください。.

## A4.3.11.1.13. その他の情報

詳細については、製品ラベルまたは添付文書を参照してください。.

## 環境影響情報

## A4.3.12.3. 毒性

利用できるデータが. りません

## A4.3.12.4 残留性と分解性

本製品について利用できるデータはない。.

## A4.3.12.5 生物蓄積性

本製品について利用できるデータはない。.

## A4.3.12.6 土壌中の移動性

本製品について利用できるデータはない。.

## A4.3.12.5 PBTおよびvPvB評価の結果

本製品について利用できるデータはない。.

## A4.3.12.7 他の有害影響

この製品は、哺乳類、鳥、その他の野生生物に対して非常に毒性があります。犬、猫、清掃用の哺乳類や鳥は、この餌を食べた動物を食べた場合、中毒になる可能性があります。水、または地表水が存在する領域、または平均最高水位標より下の潮間帯には直接適用しないでください。機器の洗浄水やリンス液を廃棄するときは、水を汚染しないでください。.

## 追加情報

詳細については、製品ラベルまたは添付文書を参照してください。.

## 廃棄上の注意

## A4.3.13.1 廃棄方法

## Ramik® Green

改訂 3  
改訂日 2021-08-16

## A4.3.13.1 廃棄方法

	地元、地域、国の規制 に準拠して廃棄する。ラベルの指示に従う。
--	---------------------------------

## 廃棄方法

	設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。表層水に流し込まない。地元、地域、国の規制 に準拠して廃棄する。
--	--

## 包装器材の廃棄

	補充不能の容器。この容器を再利用したり補充したりしないでください。 空の場合: このコンテナは再利用しないでください。可能な場合は、ゴミ箱に入るか、リサイクルを申し出ます。 部分的に充填された場合: 処分指示のためにあなたの地域の固形廃棄物代理店に電話してください。未使用の製品を屋内または屋外の排水管に置かしないでください。
--	---

## 追加情報

	詳細については、製品ラベルまたは添付文書を参照してください。ラベルの指示に従う。
--	--

## 輸送上の注意

## A4.3.14.1 国連番号

	本製品は運搬に危険とは分類されていない。
--	----------------------

## A4.3.14.2 国連出荷名

	本製品は運搬に危険とは分類されていない。
--	----------------------

## A4.3.14.3 輸送時の危険性クラス

	本製品は運搬に危険とは分類されていない。
--	----------------------

## A4.3.14.4 該当する場合、容器等級

	本製品は運搬に危険とは分類されていない。
--	----------------------

## A4.3.14.5 環境有害性

	本製品は運搬に危険とは分類されていない。
--	----------------------

## A4.3.14.6 使用者のための特別予防措置

	本製品は運搬に危険とは分類されていない。
--	----------------------

## A4.3.14.7 MARPOL73/78 付属書II およびIBC Code によるバラ積み輸送

	本製品は運搬に危険とは分類されていない。
--	----------------------

## 適用法令

## A4.3.15.1 該当製品に特有な安全、健康および環境に関する規制

規則	産業安全衛生法(ISHL)による日本工業規格(JIS).
化学物質の在庫と知る権利のリスト:	有害物質管理法(TSCA): この製品には、統治国が管理する在庫にリストされていない、またはリストから免除されている1つ以上のコンポーネントが含まれています, (<0.01%). マサチューセッツ州の有害物質リスト: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。 ニュージャージー州の労働者とコミュニティの知る権利: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。 法律を知るペンシルバニアの権利: $\alpha$ -D-Glucopyranoside, $\beta$ -D-Fructofuranosyl (dust), CAS No. 57-50-1. ロードアイランド州の一般法: Sucrose (dust), CAS No. 57-50-1.  カリフォルニア州提案65: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。

## Ramik® Green

改訂 3  
改訂日 2021-08-16

## 追加情報

追加の規制機関:	この化学物質は、米国環境保護庁によって登録された農薬製品であり、連邦農薬法の下で特定の表示要件の対象となります。これらの要件は、安全データシート(SDS)、および非農薬の職場ラベルに必要な分類基準およびハザード情報とは異なります。農薬ラベルに必要なハザード情報を以下に再現します。農薬ラベルには、使用方法を含む他の重要な情報も含まれています。
注意喚起語 ラベルの注意事項	<p>注意.</p> <p>子供の手の届かないところに置くこと。 .</p> <p>人間や家畜への危険.</p> <p>皮膚を通して飲み込んだり吸収したりすると有害です。 . 中程度の目の刺激を引き起こす。 .</p> <p>目、皮膚、衣服との接触を避けてください。 . 子供、家畜、ペットに近づかないようにしてください。 .</p> <p>すべてのハンドラー(アプリケーションを含む)は、長袖シャツと長ズボン、靴と靴下を着用する必要があります。 . 着用: 防水手袋. この製品の適用に続いて死体や未使用の餌を取得する人は、着用する必要があります防水手袋.</p>

## その他の情報

## その他の情報

改訂	<p>この文書は、次の分野について以前のバージョンとは異なっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 - 説明.</li> <li>1 - 使用目的.</li> <li>1 - 登録番号.</li> <li>2 - 他の有害性.</li> <li>2 - 化学物質または混合物の分類.</li> <li>2 - 注意喚起語.</li> <li>2 - 安全対策注意書き.</li> <li>2 - 応急措置注意書き.</li> <li>2 - 化学物質または混合物の分類.</li> <li>4 - 眼との接触.</li> <li>4 - 飲み込み.</li> <li>4 - 医師または獣医師への注意.</li> <li>5 - A4.3.5.2 化学品から生じる特定の危険性.</li> <li>8 - A4.3.8.1 管理パラメーター.</li> <li>9 - A4.3.9.1. 物理的および化学的性質 (臭い).</li> <li>9 - A4.3.9.1. 物理的および化学的性質 (燃焼限界).</li> <li>9 - A4.3.9.1. 物理的および化学的性質 (爆発性).</li> <li>9 - A4.3.9.1. 物理的および化学的性質 (比重).</li> <li>9 - A4.3.9.1. 物理的および化学的性質 (粘性).</li> <li>9 - A4.3.9.2. その他の情報 (製品サブカテゴリ).</li> <li>9 - A4.3.9.2. その他の情報 (かさ密度).</li> <li>10 - A4.3.10.4. 避けるべき条件.</li> <li>10 - A4.3.10.5 混触禁止物質.</li> <li>11 - 眼に対する重篤な損傷/刺激性.</li> <li>15 - 化学物質の在庫と知る権利のリスト : .</li> <li>15 - ラベルの注意事項.</li> <li>16 - VOC の最大コンテンツ.</li> </ul>
頭字語	<p>ADR/RID: 鉄道 ( RID ) および道路 ( ADR ) による危険物の国際輸送に関する欧州協定.</p> <p>CAS No.: 化学抽象サービス.</p> <p>FIFRA: 米国連邦殺虫剤、殺菌剤、ローデン殺虫剤法.</p> <p>GHS: グローバルに調和したシステム.</p> <p>HCS 2012: 米国ハザード通信規格(2012年改訂).</p> <p>IATA: 国際航空運送協会.</p> <p>ICAO: 国際民間航空機関.</p> <p>IMDG: 国際海上危険物.</p>



## Ramik® Green

改訂 3  
改訂日 2021-08-16

## その他の情報

	<p>LD: 致死量.          OEL: 職業暴露限界.          OSHA: 米国労働安全衛生局.          PEL: 許容露出制限.          REACH: 化学物質の登録、評価、認可、制限.          STOT : 特定の標的臓器毒性.          SVHC: 非常に高い懸念の物質.          US DOT: 米国運輸省.          VOC: 揮発性有機化合物.          WEL: 職場の露出制限.</p>
セクション3のリスク文の文章	<p>Acute Tox. 1: H300 - 飲み込むと生命に危険          Acute Tox. 2: H310 - 皮膚に接触すると生命に危険          Acute Tox. 4: H332 - 吸入すると有害          STOT RE 1: H372 - 長期にわたる、または反復暴露 により を損傷          Aquatic Acute 2 : H401-水生生物に有毒です。</p>

## 追加情報

	<p>免責事項:ここに記載されている情報および推奨事項("情報")は誠意をもって提示され、発行日の時点で正しいと考えられています。情報の完全性または正確性に関する表明は行いません。また、本製品の使用に影響を与える多くの要因により、本製品を受け取った方が、ご利用前に独自の目的に対する適合性を判断することを条件として提供されます。.</p> <p>本明細書に明示的に記載されている場合を除き、明示または黙示を問わず、商品性の黙示的保証、特定目的への適合性、パフォーマンスのコース、取引の使用、またはいかなる種類の保証も、明示または黙示を含まない。本製品の使用または本製品の使用に関して得られる結果は、この製品に関して行われます。対象製品は"現状の"と記載されており、本書に記載されている保証の対象のみであり、本製品の使用に起因する責任は負いません。.</p>
--	--